平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月8日

上場会社名　株式会社 サンテック　　上場取引所　東
コード番号　1960　URL　http://www.suntec-sec.jp/
代表者　(役職名) 取締役社長　(氏名) 八幡欣也
問合せ先責任者 (役職名) 管理部長　(氏名) 舩戸文英　TEL 03-3265-6181

四半期報告書提出予定日　平成24年11月13日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　有
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	12,873	8.3	△447	―	△417	―	△269	―
24年3月期第2四半期	11,883	1.4	△372	―	△686	―	△381	―

(注)包括利益　25年3月期第2四半期　△408百万円　(―%)　24年3月期第2四半期　△529百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	△12.58	―
24年3月期第2四半期	△17.81	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	35,008	26,591	76.0
24年3月期	38,384	27,214	70.9

(参考) 自己資本　25年3月期第2四半期　26,591百万円　24年3月期　27,214百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	―	―	10.00	10.00
25年3月期	―	―			
25年3月期(予想)			―	10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	7.2	100	―	200	―	100	―	4.67

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	23,805,000 株	24年3月期	23,805,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	2,389,874 株	24年3月期	2,389,767 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	21,415,377 株	24年3月期2Q	21,418,221 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページをご覧ください。

（参考）個別業績予想

平成25年３月期の個別業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,000	11.4	△400	―	△300	―	△200	―	△9 34

（注） 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 業績予想の適切な利用に関する説明

上記の業績予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 4
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 4
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 4
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 4
３．四半期連結財務諸表 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 8
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 9
（４）継続企業の前提に関する注記 ……11
（５）セグメント情報等 ……11
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……11
４．（参考）四半期個別業績 ……12
５．補足情報 ……13
（生産、受注及び販売の状況） ……13

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興関連需要などを背景として、景気回復の動きは底堅く推移してまいりましたが、欧州の政府債務危機問題の長期化や中国などの経済減速の懸念材料から、景況感は依然として不透明な状況にありました。

建設業界におきましては、復興関連需要のもとに公共投資の増加や一部民間企業に設備投資の動きがありました。しかしながら、長期化する円高やデフレの影響などから企業生産設備の海外移転の流れは止まらず、受注競争は一層厳しいものとなりました。

このような経営環境のもと、当社グループは営業力の強化を重点課題として、提案営業や新規顧客先開拓など積極的な営業活動を展開してまいりました。

これらの結果、当第２四半期連結累計期間の業績は、受注高166億81百万円（前年同四半期比21.1％増）、売上高128億73百万円（前年同四半期比8.3％増）となりました。収益面では工事採算低下の影響で営業損失４億47百万円（前年同四半期は、営業損失３億72百万円）となり、為替差損等の影響により経常損失４億17百万円（前年同四半期は、経常損失６億86百万円）、四半期純損失２億69百万円（前年同四半期は、四半期純損失３億81百万円）を計上する結果となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

（日本）

当第２四半期連結累計期間の売上高は74億71百万円（前年同四半期比3.3％増）となり、営業損失は14百万円（前年同四半期は、営業損失１億６百万円）となりました。

（東南アジア）

当第２四半期連結累計期間の売上高は45億95百万円（前年同四半期比18.5％増）となり、営業利益は27百万円（前年同四半期は、営業利益１億48百万円）となりました。

（その他アジア）

当第２四半期連結累計期間の売上高は８億10百万円（前年同四半期比4.3％増）となり、営業利益は12百万円（前年同四半期は、営業利益16百万円）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産、負債および純資産の状況）

当第２四半期連結会計期間末の総資産合計は、前連結会計年度末に比べ33億75百万円減少し、350億８百万円となりました。主な要因は、現金預金９億79百万円の増加に対し、受取手形・完成工事未収入金等39億81百万円の減少などによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ27億53百万円減少し、84億16百万円となりました。主な要因は、未成工事受入金14億59百万円の増加に対し、支払手形・工事未払金等34億63百万円の減少などによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ６億22百万円減少し、265億91百万円となりました。主な要因は、利益剰余金４億83百万円の減少などによるものです。

（キャッシュ・フローの状況）

当第２四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ、９億78百万円増加し、125億15百万円となりました。

当第２四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は、次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、16億14百万円の収入（前年同四半期は、３億40百万円の支出）となりました。主な要因は、当第２四半期連結累計期間の税金等調整前四半期純損失が４億35百万円となった他、売上債権の回収40億14百万円や未成工事受入金の増加14億64百万円による収入などにより資金が増加しましたが、未成工事支出金の増加７億６百万円や仕入債務の減少35億５百万円による支出などにより資金が減少したことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、１億23百万円の支出（前年同四半期は、29百万円の支出）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得１億27百万円の支出などにより資金が減少したことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、４億73百万円の支出（前年同四半期は、２億20百万円の支出）となりました。主な要因は、短期借入金の返済２億58百万円や配当金の支払額２億11百万円による支出などにより資金が減少したことによるものです。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しといたしましては、復興関連需要への投資拡大などを背景に、景気回復への期待が持たれますが、欧州の政府債務危機問題や中国などの経済減速による海外経済の低迷に加え、円高にともなう輸出関連産業の業績悪化に懸念が残るなど、依然として予断を許さない状況で推移するものと思われます。

建設市場におきましては、企業設備投資の削減による市場規模の縮小で、受注競争は一層激しくなるものと予想されます。

このような状況を踏まえ、通期の業績予想につきましては、平成24年８月８日に公表いたしました業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日開示しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる影響額は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金預金	10,236,633	11,215,649
受取手形・完成工事未収入金等	12,693,573	8,712,279
有価証券	1,299,776	1,299,720
未成工事支出金	546,874	1,249,254
繰延税金資産	160,303	374,364
その他	2,307,722	1,224,873
貸倒引当金	△1,448,680	△1,445,697
流動資産合計	25,796,201	22,630,445
固定資産		
有形固定資産		
土地	3,788,016	3,787,562
その他（純額）	1,758,105	1,811,299
有形固定資産合計	5,546,122	5,598,861
無形固定資産	86,939	80,900
投資その他の資産		
投資有価証券	2,851,167	2,614,774
投資不動産（純額）	3,627,218	3,608,989
その他	744,805	754,497
貸倒引当金	△268,000	△280,000
投資その他の資産合計	6,955,191	6,698,262
固定資産合計	12,588,253	12,378,024
資産合計	38,384,455	35,008,469
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	7,875,526	4,412,385
短期借入金	257,907	4,284
未払法人税等	75,841	61,249
未成工事受入金	880,675	2,340,493
完成工事補償引当金	15,000	15,000
工事損失引当金	165,310	237,582
その他	1,154,358	719,785
流動負債合計	10,424,620	7,790,780
固定負債		
繰延税金負債	85,308	－
退職給付引当金	－	2,700
役員退職慰労引当金	301,168	258,724
その他	358,980	364,406
固定負債合計	745,457	625,830
負債合計	11,170,078	8,416,611

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,190,250	1,190,250
資本剰余金	2,007,002	2,007,002
利益剰余金	24,955,239	24,471,491
自己株式	△950,947	△950,850
株主資本合計	27,201,543	26,717,892
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	61,604	△85,078
為替換算調整勘定	△48,770	△40,954
その他の包括利益累計額合計	12,833	△126,033
純資産合計	27,214,377	26,591,858
負債純資産合計	38,384,455	35,008,469

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	11,883,848	12,873,097
売上原価	10,764,511	11,787,032
売上総利益	1,119,336	1,086,065
販売費及び一般管理費	1,492,215	1,533,985
営業損失（△）	△372,879	△447,920
営業外収益		
受取利息	10,530	11,572
受取配当金	29,581	24,797
受取地代家賃	179,502	176,451
持分法による投資利益	12,845	946
その他	82,518	101,773
営業外収益合計	314,977	315,541
営業外費用		
支払利息	6,659	7,537
不動産賃貸費用	53,376	52,332
為替差損	533,863	193,161
その他	34,470	32,422
営業外費用合計	628,369	285,453
経常損失（△）	△686,271	△417,833
特別利益		
固定資産売却益	－	4,649
その他	231	－
特別利益合計	231	4,649
特別損失		
投資有価証券評価損	－	9,528
ゴルフ会員権評価損	－	12,515
その他	5,764	380
特別損失合計	5,764	22,424
税金等調整前四半期純損失（△）	△691,805	△435,607
法人税等	△310,250	△166,128
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△381,555	△269,478
少数株主利益	－	－
四半期純損失（△）	△381,555	△269,478

四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△381,555	△269,478
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△163,736	△146,683
為替換算調整勘定	15,637	7,816
その他の包括利益合計	△148,098	△138,867
四半期包括利益	△529,653	△408,346
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△529,653	△408,346
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失（△）	△691,805	△435,607
減価償却費	140,433	121,192
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△59,150	△3,583
工事損失引当金の増減額（△は減少）	△9,909	72,272
退職給付引当金の増減額（△は減少）	－	2,700
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△5,010	△42,444
受取利息及び受取配当金	△40,111	△36,370
支払利息	6,659	7,537
為替差損益（△は益）	191,710	61,007
投資有価証券評価損益（△は益）	－	9,528
ゴルフ会員権評価損	－	12,515
有形固定資産売却損益（△は益）	13	△4,625
有形固定資産除却損	670	356
持分法による投資損益（△は益）	△12,845	△946
売上債権の増減額（△は増加）	810,832	4,014,531
未成工事支出金の増減額（△は増加）	2,381,906	△706,456
仕入債務の増減額（△は減少）	△1,589,183	△3,505,778
未成工事受入金の増減額（△は減少）	△1,569,605	1,464,488
その他の資産の増減額（△は増加）	233,622	1,092,529
その他の負債の増減額（△は減少）	△84,812	△469,944
小計	△296,584	1,652,903
利息及び配当金の受取額	40,086	36,370
利息の支払額	△6,659	△7,537
法人税等の支払額	△77,287	△67,432
営業活動によるキャッシュ・フロー	△340,445	1,614,302
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△44,135	△127,508
有形固定資産の売却による収入	－	13,102
無形固定資産の取得による支出	△20,705	△4,015
投資有価証券の取得による支出	△1,207	△1,225
投資不動産の取得による支出	△2,350	－
ゴルフ会員権の取得による支出	－	△3,824
貸付金の回収による収入	1,500	－
貸付けによる支出	△15,000	－
保険積立金の解約による収入	5,000	－
保険積立金の払戻による収入	47,501	－
投資活動によるキャッシュ・フロー	△29,396	△123,469

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△4,468	△258,930
リース債務の返済による支出	△3,146	△3,146
自己株式の売却による収入	111	212
自己株式の取得による支出	△812	△232
配当金の支払額	△212,552	△211,870
財務活動によるキャッシュ・フロー	△220,868	△473,966
現金及び現金同等物に係る換算差額	△197,072	△37,905
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△787,783	978,960
現金及び現金同等物の期首残高	13,465,577	11,536,409
現金及び現金同等物の四半期末残高	12,677,793	12,515,370

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

前第２四半期連結累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年９月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額(注)１	四半期連結損益計算書計上額(注)２
	日本	東南アジア	その他アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,230,058	3,876,642	777,147	11,883,848	―	11,883,848
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	―	―	―
計	7,230,058	3,876,642	777,147	11,883,848	―	11,883,848
セグメント利益又は損失（△）	△106,594	148,231	16,699	58,336	△431,215	△372,879

（注）１　セグメント利益又は損失の調整額△431,215千円は配賦不能営業費用であり、主なものは親会社管理部門に係る費用であります。

２　セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

３　本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1)　東　南アジア　：　シンガポール、タイ、マレーシア、ブルネイ等

(2)　その他アジア　：　中国、台湾

当第２四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年９月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額(注)１	四半期連結損益計算書計上額(注)２
	日本	東南アジア	その他アジア	計		
売上高						
外部顧客への売上高	7,471,863	4,595,476	805,757	12,873,097	―	12,873,097
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	4,975	4,975	△4,975	―
計	7,471,863	4,595,476	810,732	12,878,072	△4,975	12,873,097
セグメント利益又は損失（△）	△14,403	27,435	12,224	25,256	△473,176	△447,920

（注）１　セグメント利益又は損失の調整額△473,176千円には、セグメント間取引消去△4,975千円、配賦不能営業費用△468,201千円が含まれております。配賦不能営業費用は、主に親会社管理部門に係る費用であります。

２　セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

３　本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1)　東　南アジア　：　シンガポール、タイ、マレーシア、ブルネイ、ベトナム、ミャンマー

(2)　その他アジア　：　中国、台湾

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

４．（参考）四半期個別業績

（参考）平成25年３月期第２四半期の個別業績（平成24年４月１日～平成24年９月30日）

(1) 個別経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第２四半期	9,125	12.1	△606	―	△606	―	△418	―
24年３月期第２四半期	8,137	△14.4	△563	―	△873	―	△528	―

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第２四半期	△19 53	―
24年３月期第２四半期	△24 70	―

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第２四半期	31,917	25,647	80.4
24年３月期	35,608	26,426	74.2

（参考）　自己資本　　25年３月期第２四半期 25,647百万円　　24年３月期 26,426百万円

５．補足情報

（生産、受注及び販売の状況）

(1)　連結受注実績

（単位：千円、％）

区分	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）		当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）		対前年同四半期 増　減（△）	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
内線工事	10,848,914	78.8	12,800,177	76.7	1,951,262	18.0
電力工事	1,887,393	13.7	2,429,793	14.6	542,399	28.7
空調給排水工事	707,369	5.1	1,184,528	7.1	477,159	67.5
機器製作	333,404	2.4	267,384	1.6	△66,020	△19.8
合計	13,777,081	100.0	16,681,882	100.0	2,904,800	21.1

(2)　連結売上実績

（単位：千円、％）

区分	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）		当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）		対前年同四半期 増　減（△）	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
内線工事	9,226,200	77.6	9,978,155	77.5	751,954	8.2
電力工事	2,037,029	17.1	1,802,445	14.0	△234,583	△11.5
空調給排水工事	314,756	2.7	698,094	5.4	383,338	121.8
機器製作	305,861	2.6	394,402	3.1	88,540	28.9
合計	11,883,848	100.0	12,873,097	100.0	989,249	8.3